特別展

北斎と広重 冨嶽三十六景への挑戦 江戸東京博物館コレクションより

Hokusai and Hiroshige:The Mount Fuji Challenges from Edo-Tokyo Museum collection



「冨嶽三十六景」、あれもこれも、ぜんぶご覧あれ!

本展は、東京都江戸東京博物館(東京都墨田区)が所蔵するコレクションから、葛飾北斎 (1760~1849)の「冨嶽三十六景」全四十六図 (前期・後期で展示替)と、歌川広重 (1797~1858)の「東海道五拾三次之内」や「名所江戸百景」など、代表作を紹介し、風景版画で双璧を なす北斎と広重、二人の「挑戦」の軌跡をたどります。併せて、同館が所蔵する広重の遺品や 遺言状も展示します。

※前後期で作品を大幅に入れ替えます

プロローグ

一広重、絵師を目指す

広重こと安藤徳太郎が10歳の時に描いた「三保松原図」。 画面の構成や松原の描き分けなどは、なかなかのものです。 父に絵の才能を認められた徳太郎少年の夢は「もっと上手 に絵を描けるようになること」。やがて浮世絵師の歌川豊広 に弟子入りし、その夢を実現していきます。しかし、その前 に立ちはだかる高い壁は、天才絵師・葛飾北斎の存在でした。



三保松原図 安藤徳太郎 (歌川広重) 文化3年 (1806)

1章 風景画への道 一北斎のたゆまぬ努力

幼少期から絵を描くことが好きだった北斎。安永7年(1778)に勝川春章に入門し、翌年から「勝川春朗」の名で作品を出し始めます。第1章では、「冨嶽三十六景」に至るまでの北斎20歳代後半から60歳代までの挑戦の数々をたどっていきます。



新板浮絵忠臣蔵 第十一段目 葛飾北斎 享和末~文化初期(1804~1807)頃 【後期】



万歳図(『風流勧化帖』より)葛飾北斎 文化元年(1804) 頃 【前期】

2章 葛飾北斎「冨嶽三十六景」の世界

第2章では、「冨嶽三十六景」全46図を会期中展示替えにより全図ご覧に入れます。70歳を越えた北斎の並々ならぬ気迫、多彩に変化する富士の情景、計算し尽くされた大胆な構図、そして抜群の色使い。30代後半の広重も驚きをもって見たに違いありません。我が国だけでなく、世界中で愛される本シリーズ全作品をお楽しみいただきます。



①富嶽三十六景 神奈川沖浪裏 葛飾北斎 天保2~4年(1831~33)頃 【前期】



②富嶽三十六景 凱風快晴 葛飾北斎 天保2~4年(1831~33)頃 【後期】



③富嶽三十六景 深川万年橋下 葛飾北斎 天保2~4年(1831~33)頃 【後期】



④富嶽三十六景 尾州不二見原 葛飾北斎 天保2~4年(1831~33)頃 【前期】

3章 新たな風景画への道 一広重の挑戦と活躍

北斎に触発された広重は、「東海道五拾三次之内」シリーズをはじめとした数々の名所絵により存分に個性を発揮し、風景画の中心を担う浮世絵師へと成長していきます。第3章では、独自色を打ち出した、広重の風景画の名品をご紹介します。



⑤東海道五拾三次之内 原 朝之冨士 歌川広重 天保5~7年(1834~36)頃 【後期】



⑥東海道五拾三次之内 庄野 白雨 歌川広重 天保5~7年(1834~36)頃【後期】



⑦江都勝景 大橋中洲之図 歌川広重 天保 6 ~ 10 年(1835 ~ 39)頃 【前期】

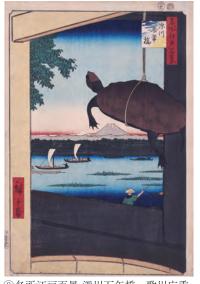


忠臣蔵十一段目 夜打押寄 歌川広重 天保期(1830~44)【前期】

Nakanoshima Kosetsu Museum of Art

4章 一広重、富士を描く

北斎没後、広重は多くの富士を描きました。そこには、影響を受けたというだけでなく、北斎の富士を越えようとする広重の対抗心とあくなき挑戦がうかがえます。本章では、「名所江戸百景」シリーズを中心に、『絵本江戸土産』や様々な富士を描いた「富士見百図」を展示します。



⑧名所江戸百景深川万年橋 歌川広重 安政4年(1857)【後期】



⑨名所江戸百景 市中繁栄七夕祭 歌川広重 安政 4 年(1857)【後期】



富士見百図 歌川広重 安政6年(1859)

エピローグ

- 広重の残したもの

「名所江戸百景」のほか、ひたむきに挑戦を続けていた広重。しかし制作途中のシリーズもあるなか、安政5年(1858)9月6日に逝去。享年62。世間では、第一線で活躍していた絵師の突然の死に衝撃と悲しみが広がりました。本章では、広重の遺品と日付違いの遺書3通を展示します。



歌川広重遺品



歌川広重遺言状(9月3日付)【前期】

中之島香雪美術館

Nakanoshima Kosetsu Museum of Art

作品画像貸出一覧



















- ① 富嶽三十六景 神奈川沖浪裏 葛飾北斎 天保 2~4年(1831~33)頃 【前期】
- ②富嶽三十六景 凱風快晴 葛飾北斎 天保2~4年(1831~33)頃 【後期】
- 3 富嶽三十六景 深川万年橋下 葛飾北斎 天保 2~4年 (1831~33)頃 【後期】
- ** がくきんじゅうろっけい ぴしゅう ** じ みがはら ④ 冨嶽三十六景 尾州不二見原 - 葛飾北斎 - 天保2~4年(1831~33)頃 【前期】
- ⑤東海道五拾三次之内 原 朝之富士 歌川広重 天保5~7年(1834~36)頃 【後期】
- (6) 東海道五拾三次之内 庄野 白雨 歌川広重 天保5~7年(1834~36)頃 【後期】
- え としょうけい おおはしなか す の ず ⑦江都勝景 大橋中洲之図 歌川広重 天保6~10年(1835~39)頃 【前期】
- 8名所江戸百景 深川万年橋 歌川広重 安政4年(1857) 【後期】
- ⑨名所江戸百景 市中繁栄七夕祭 歌川広重 安政4年(1857) 【後期】
- ※所蔵は全て東京都江戸東京博物館

中之島 香雪美術

Nakanoshima Kosetsu Museum of Art

期 2024年4月13日(土)~5月26日(日) 会

休 館 日 月曜日(祝・休日の場合は翌火曜日)

開館時間 10時~17時(入館は16時30分まで)

夜間特別開館 2024年4月25日(木)、5月1日(水)~5月6日(月·休)、5月23日(木)

19時30分まで開館(入館は19時まで)

料 金 一般 1,700 円 (1,500) 円、高大生 1,000 円 (800) 円、小中生 500 円 (300) 円 ◎()内は前売り、20名以上の団体料金

※前売券は2024年1月6日~4月12日まで、

中之島香雪美術館、フェスティバルホール・チケットセンター、主要プレイガイド、 コンビニエンスストア、公式 HP (オンラインチケット) で販売します。

【前期後期共通券】一般 2,800 円 詳しくは HP にて

主 催 公益財団法人香雪美術館、

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、朝日新聞社

会 場 中之島香雪美術館

> 〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階

TEL 06-6210-3766 FAX 06-6210-4190

https://www.kosetsu-museum.or.jp/nakanoshima/

X@kosetsu_museum fhttps://fb.com/n.kosetsu



北斎・広重の浮世絵版画制作事情

【講師】浅野秀剛氏(大和文華館館長)

【日 時】2024年4月21日(日)14:00~15:30

【会 場】中之島会館(当館隣)

【参加料】500円(展覧会観覧には別途入館料が必要)

【定 員】280名(予定・先着順)

【受付開始】2024年2月11日(日)

応募方法

◎ウェブサイト

当館HP 上の専用フォームをご確認ください。

◎往復ハガキ

1通で2名様まで応募可能。参加人数、それぞれの住所、氏名、年齢、電話番号を 明記ください。返信ハガキの宛先には、代表者の住所・氏名をご記入ください。 返信ハガキで参加証を郵送します。

【宛先】〒530-0005 大阪市北区中之島 3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階 中之島香雪美術館「北斎と広重」展 講演会係

FAX: 06-6210-4190

取材·写真使用申込書

中之島香雪美術館

Nakanoshima Kosetsu Museum of Art

			(西曆)	年	月	日
取材について						
取 材 者	フリガナ		フリガナ			
	会社名		担当者名(連絡者)		
	住所 〒		TEL			
			FAX			
	E-mail			取材人数		名
取材希望日時	(西曆) 年 月	В	時	分 ~	時	分
	種別 □テレビ □ラジオ	□新聞 □雑誌	□その他()
媒体	番組名・コーナー名					
放送・発行日等	(西曆) 年 月		 時	分 ~		 分
取材の範囲	□する (撮影機材 □スチール □ENG □DVC) 撮影					
備 考 特に取材したい場所・内容等						
写真使用について	プレス用写真一覧をご確認の上、希望画	画像番号をご明記ください	() ₀			
作 品 画 像			香雪美術館 画 像			
注 意 事 項	・企画書など概要がわかる書類・原稿および記事については貴 お送りくださいますようお願・掲載後は掲載誌等の送付をお・画像の名称(作品名)、指定・サイズは、(web 掲載用) 長・ウェブ掲載の場合、掲載期間 それ以上の期間掲載をご希望	はメディアへ御掲載 負いいたします。 が願いしております。 、展示期間、所蔵が ・辺 1000px 100dp 引を最長 6 ヶ月とし	前に中之島香雪。 元、クレジット pi (紙媒体用) 、その後は削除	(ある場合)を 長辺 1000px	・記載してく 300dpi ま	ださい。

報道関係のお問い合わせ -